フランス語専攻

⊕ フランス語専攻では、フランス語やフランス語圏の 文化(文学、思想、歴史、政治、経済、芸術など)に 関心があり、その正しい知識と理解を深めたいと思っ ている人を求めています。



ロワール渓谷のシュノンソー城

フランス語は、中世の時代より現在に至るまで、芸術や思想を生み出す支えの言語として、ヨーロッパ文明において重要な役割を担ってきました。フランス文学は中世の「ロランの歌」などに代表される叙事詩や吟遊詩人達による叙情詩から、スタンダール、フローベール、ユーゴー、プルーストなどの近代、現代の小説に至るまで、世界でも他に類を見ない多様で豊かな創造的世界を生み出してきました。哲学者のデカルトやパスカル、ルソー、サルトルといった名前も皆さんにはおなじみのことと思います。フランス語を使って生み出された文学作品や哲学書は膨大な数にのぼります。

またフランス語は、フランス本国以外にも、ベルギー、スイス、カナダといった欧米諸国、あるいはカメルーン、コートジボアール、コンゴなど、かつてフランス領やベルギー領であったアフリカ諸国の一部でも公用語のひとつとして使われており、およそ1億の人たちがフランス語を話していると言われています。そして国連をはじめ、EUやユネスコなどの国際機関においても公用語のひとつとなっています。あまりに英語偏重の今の日本ですが、世界中を飛び交う情報の中で、英語で流される情報はその一部でしかありません。複数の外国語を学んでおくことは、視野を拡げ、他者をよりよく理解し、今のこの世界における様々な事柄に関してより的確な判断を下すためにも、これからの私達にはぜひとも必要な作業なのではないでしょうか。

私達はフランス語とフランス語が培ってきた芸術や 文化の魅力とその有用性を伝えるべく、中世の時代から現代に至る文学、歴史、文化、言語学などできる限 り多種多様な分野の授業を用意して、皆さん方の期待 に応えたいと考えています。



セーヌ河岸のルーブル宮

「ボンジュール」

BONJOUR!

学生の声

3年 国方 美希

Bonjour! (こんにちは!) 突然ですがみなさんはフランス語の単語をどのくらいで存じでしょうか? フランス語なんて全然知らない…という方が多いかもしれませんが、コロッケ、クロワッサン、ミルフィーユなど、日本で日常的に耳にする言葉が実はフランス語だったりするのです。このようにフランス語は日本でも多く使われていて、意外に親しみやすい言語です。

さて、ここで私の中でのフランス語の一番の魅力をご紹介しましょう。それは、響きがとてもかわいいところです。そもそもフランス語で「かわいい」は"mignon"といい、ミニョンと発音します。これがもうすでにかわいすぎではないでしょうか!フランス語専攻を選ぶと、もれなくこのかわいい発音と美しく繊細な文法を学べ、そしてそれを携えて素敵なフランス語圏の世界の扉を開けることができ、非常に魅力的です。

長々と語ってきましたが何が言いたいかというと、私はフランス語が大好きです。毎日みっちりフランス語を学び、フランス語圏に想いを馳せ、街中でフランス語を見かけたら同じフランス語専攻の友達ときゃあきゃあ言ってしまう、そんな日々がとっても好きです。

私の文章を読んで少しでも(あっフランス語専攻いいかも…)と思ったそこの あなた!きっとそのカンは間違っていませんよ、全力でお待ちしております。



留学体験記 😽

4年 佐々木 達弥

私は世界史でお馴染みの、アルザス地方にあるストラスブール大学に留学しました。ここは映画「ハウルの動く城」のモデルにもなっている、大変色彩豊かな所です。

私の場合、フランス語力を伸ばしたいという漠然たる動機で、留学を決めた面も大きいです。しかし、やはり最終的には、フランスの文化や慣習を実際に肌で感じてみたいという思いがインセンティブとして私を留学へと駆り立てたのだと思います。

留学を通して得たものは新しい知見です。具体的には、勤勉な日本のそれとは全く違うフランスのスタイルです。年に何度もバカンスがあり、文字通り、人生を謳歌しているフランスの生活スタイルにはとても惹かれるものがありました。また、和の尊重とは異なる、フランスのおおらかな個人主義的性格にも憧れを感じました。

フランスで出会った友人との日々の交流 や、美術館で触れた芸術作品の数々、留学 仲間との旅行もかけがえのない思い出で す。そういった経験が毎日に彩りを添えて くれました。

留学に行く目標や得たものは千差万別ですが、確かなことは、後悔とともに留学を語る人はいないということです。異国ゆえのトラブルや、自分の能力不足は歯痒いですが、そのどれもが最終的に自分の糧になっていることは間違いありません。ゆえに、留学経験者は口をそろえて、留学してよかったと言うのでしょう。留学という素晴らしいチャンスがここにはごろごろ転がっています。みなさんもぜひ。

